

議員提出議案第5号

「カリキュラム・オーバーロード」の改善を求める意見書

このことについて、次のとおり、内閣総理大臣、財務大臣、総務大臣、文部科学大臣、衆議院議長、参議院議長に意見書を提出する。

令和7年9月22日

提出者	三朝町議会議員	遠藤	勝太郎
賛成者	三朝町議会議員	森	貴美子
賛成者	三朝町議会議員	藤井	克孝
賛成者	三朝町議会議員	山口	博
賛成者	三朝町議会議員	松原	成利
賛成者	三朝町議会議員	小椋	泰志

「カリキュラム・オーバーロード」の改善を求める意見書

今、学校現場では、小・中・高を合わせると41万人を超える不登校の子どもの数(23年度)が文科省調査で明らかになっています。とりわけ小・中学校では11年連続で増加し、過去最多となっています。また、貧困・いじめ・教職員の未配置など解決すべき課題が山積しており、教職員は長時間労働の実態も改善されず、子どもたちのゆたかな学びを保障するための教材研究や授業準備の時間を十分に確保することが困難な状況となっています。

学習指導要領の改訂は、子どもたちのゆたかな学びの保障や、教職員の「働き方改革」に大きくかかわります。「カリキュラム・オーバーロード」の状態を改善することが喫緊の課題です。このため、次期学習指導要領の内容の精選や、標準授業時数の削減が強く求められます。

つきましては、下記の措置を講じられるよう強く要請します。

記

1. 子どもたちのゆたかな学びを保障するため、「カリキュラム・オーバーロード」の早期改善にむけて、学習指導要領の内容の精選を行うこと。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和7年9月22日

鳥取県東伯郡三朝町議会